

令和7年第4回 曽於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第1】 徳峰 一成 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 高すぎる介護保険料の引き下げを	<p>① 市民（被保険者）の所得（年金）にくらべ割り高なのが介護保険料ではないか。私がこの秋実施した市民アンケートでも、市民の意見や不満が大きい。</p> <p>このため市は令和8年度から（国保会計にならって）一般会計から介護保険特別会計に財源の繰り入れを行うことで、介護保険料の負担軽減を行うべきではないか。所見を聞きたい。</p> <p>② 関連して、以下の4点を聞きたい。</p> <p>① 介護保険被保険者のなかで、年金収入の1割～2割以内、あるいは2割以上の介護保険料を払っている市民は、それぞれ何名か。（※令和7年度の試算が難しいなら、6年度決算でお聞きしたい。）</p> <p>② 国保会計の（本年度を含む）過去15年間の一般会計からの繰り入れ額を聞きたい。</p> <p>③ このことで、一世帯当たりの国保税の毎年の軽減額をそれぞれ聞きたい。</p> <p>④ 介護保険は（原則）65歳以上のすべての市民が加入している。多くが年金から天引きされている。このことに関連して――</p> <p>令和6年度年金受給者数を、下記の7項目に分類してお聞きしたい。</p> <p>a 年間50万円以下の受給者数</p> <p>b 年間50～80万円以下の受給者数</p> <p>c 年間80～120万円以下の受給者数</p> <p>d 年間120～150万円以下の受給者数</p>	市長

	<p>e 年間150～200万円以下の受給者数</p> <p>f 年間200～250万円以下の受給者数</p> <p>g 年間250万円超の受給者数</p>	
2 市独自の物価支援策について	<p>① 今後の市独自の物価支援について、具体的施策を聞きたい。</p>	市長
3 「子どもたちが帰ってきたくなるまちへ」を検証するための基準について	<p>① 市長選挙で竹田市長は、政策的柱に、「子どもたちが帰ってきたくなるまちへ」を掲げられた。市民の多くが違和感がない、あるいは共感できる文言であったという声が多い。</p> <p>市長に就任した今、今後は毎年の決算等の分析で、この文言の検証が必要とされている。</p> <p>今後検証（決算のなかで）を行うための「基準、あるいは要件」を聞きたい。</p>	市長
4 施設の老朽化対策を	<p>① 市が保有する全施設の6割は耐用年数をこえている。施設の老朽化対策は、竹田市政の最重要課題のひとつと言える。中・長期の腰をすえた目的意識性の高い取組みが必要ではないか。</p> <p>市長の考え、今後の方針を聞きたい。</p> <p>② 当面、改修等に取り組みたい施設のなかで、とくに緊急性が高いと市長が考えている5施設をお聞きしたい。</p> <p>合わせて、上記5施設について、改修費（概算額）とそのための想定できる財源内訳を聞きたい。</p>	市長

令和7年第4回 曽於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第2】 渡辺 利治 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 災害対策について	<p>① 防災、減災対策の強化が急がれるが具体策を伺う。</p> <p>② 災害に強く環境にやさしい地域づくりの施策を伺う。</p> <p>③ 8月8日の大隅町での災害対策事業の計画を伺う。</p> <p>④ 当初予算での対応を伺う。</p>	市長
2 第3次曾於市総合振興計画基本構想について	<p>① 現状に対する農畜産業の今後の具体策を伺う。</p> <p>② 当初予算での対応はどのようにされるのか伺う。</p>	市長

令和7年第4回 曽於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第3】 松ノ下 いずみ 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 道路行政について	<p>① 県道の補修工事は何を優先して工事されるのか。路面の損傷具合ではないのか伺います。</p> <p>② 県道2号線のセンターラインが消えている所が多く、雨の日や夕方は見えなくて危険な箇所が多い。事故が起きなければ引かないので伺います。</p> <p>③ 県道491号大川原小村線は、クネクネした狭い道で、その上、表面が砂利のようになります。改修の予定はないのか伺います。</p> <p>④ 県道105号馬渡大川原線は、大型トレーラーの往来が多いことにより損傷が酷く、また路肩の草木は茂り放題です。周りは観光地もあるのであまりにも酷い状態であると思われるが、対策は行わないのか伺います。</p> <p>⑤ 市道新田・阿邪里線は、住宅地であるにもかかわらず木材運搬車のトレーラーが朝暗いうちからスピードを上げて通行し、家が揺れたりヒビが入っている状態です。</p> <p>今年5月21日にスピード自主規制30キロメートル・午前7時30分前の通行禁止の看板設置について、沿線住民の署名を添えて、嘆願書を市長と森林組合長に提出したが、既に6か月過ぎている。今の状況を伺います。</p> <p>⑥ 広域農道そお街道について、国道10号線から財部側は最近は路面改修はなされてますが、路肩の草木はコロナ禍後、殆ど払われず茂った状況です。農道だからという理由によるものか伺います。</p>	市長

2 曾於八景の一つ桐原の滝周辺や悠久の森について	<p>① 桐原の滝下公園の8月の豪雨災害による被災後の復旧状況について伺います。</p> <p>② 令和3年6月議会で質問した桐原の滝下公園の右岸の遊歩道については、復旧がなされずそのままになっている。壊れて荒れ果てた観光地には人は来ないと考えるが、市長の見解を伺います。</p> <p>③ 悠久の森の今の状況をどう思われるか。伺います。</p>	市長
--------------------------	---	----

令和7年第4回 曽於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第4】 薬師 康浩 議員	
質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 曽於市の景観について	<p>① 夏場、市が保有する施設（旧財部支所跡地や財部ウッドタウン等）において、草木が生い茂った状態である。市民や集落と連携してうまく管理できないか。</p> <p>② 特にウッドタウンにおいては、市営と県営の建物が並んでおり、南側の県営部分は特に草が生い茂り、管理されていない状態である。県に相談できないか。</p> <p>③ 通学路である県道2号線の財部小学校の西側の横断歩道や歩道は、人が通れないほど草が生い茂っている状態であった。子供たちの通学路の安心安全に対策が必要ではないか。</p>	市長
2 eスポーツの活用方針について	<p>① 竹田市長の公約であるeスポーツの環境整備について、今後どうような展望を持っているか。</p> <p>② 家庭におけるオンラインゲームでの問題は、かなり重要度の高い問題である。チームで取り組むeスポーツを通じて、コミュニケーション能力や協調性を育むことを目的に、eスポーツを活用する計画はあるか。</p> <p>③ 曽於市の高い高齢化率（令和7年11月末44.1%）を踏まえ、認知症予防と医療費削減は最重要課題である。eスポーツをどのように位置づけ、活用していくのか。</p>	市長 教育長
3 いきいき親水公園について	<p>① 令和4年度から予算が組まれているが、修理がなされない理由は。</p>	市長